

校長	教頭	事務長	教務主任	学年主任	担任

ラーケーション ～体験活動推進日～ カード

年 組 番 生徒自署

保護者自署

ラーケーションとは

これからの社会では、自己の在り方や生き方を考えながら、課題を発見し解決していくことのできる力が求められます。そのような力を身に付けるためには、地域に出かけたり、多くの人と出会ったりする体験的・探究的な活動を通して学んでいくことが有効です。また、自己の在り方や生き方を考えるためには、家の人とゆっくりと話をすることも大切です。思いや悩み、不安について家族と一緒に考えることで、これまでの生活を振り返り、今後を見つめる良い機会になります。児童生徒が家の人などと一緒に、そのような時間を取ることができるよう、茨城県が設定したのが年間最大5日間の「ラーケーション」です。

(茨城県教育委員会ウェブサイトより抜粋、傍線は本校で記載)

今回、申請するラーケーションでは、上の傍線部の「自己の在り方や生き方を考えながら、課題を発見し解決していくことのできる力」が、どんな活動をするによってどのように身に付くと考えていますか。具体的に書いてください。(※生徒自身が記載)

--

① 実施日	令和 年 月 日 () から 令和 年 月 日 () まで
② 体験活動 実施場所 (施設名称、 所在地等)	
③ 体験活動 の概要	
④ 確認欄 <input type="checkbox"/> にチェック []に記入	<input type="checkbox"/> 「体験活動推進日」の意義、注意点(下記)について理解しました。
	<input type="checkbox"/> 「体験活動推進日」の1週間前までに届け出ます。
	<input type="checkbox"/> 「体験活動推進日」の利用により、学校で受けられない授業の内容の学習方法について確認しました。
	<input type="checkbox"/> 学校の管理下の活動でないことを理解しました。
	<input type="checkbox"/> 今回「体験活動推進日」を[]日取ります。今年度の残りは[]日です。

○ご注意いただきたいこと

- ・制度の利用に当たっては、事前に学校に申請する必要があります。(原則1週間前まで)
- ・制度の利用により受けられなかった授業内容のサポートについては、欠席や出席停止・忌引等の場合と同様です。
- ・「体験活動推進日」を取得できない日または期間を設定していますので、ご確認ください。